

39歳、無所属。子どもにツケをまわさない！

県政に関するご提言から身近なご相談まで、ご意見をお寄せください！

埼玉県議会議員 すがわら文仁

発行者：菅原文仁（無所属県民会議）
〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
TEL/FAX:048-432-3585
HP:sugawarafumihito.com
Email:mail@sugawarafumihito.com



「すがわらレポート」は、定期的な発行する気軽な県政報告です。

菅原文仁 プロフィール 【略歴】昭和50年7月30日生まれ（39歳） 戸田市立美谷本小学校・美笹中学校卒 埼玉県立伊奈学園総合高校卒 日本体育大学卒（教員免許取得） 明治大学大学院修了（公共政策学修士） 元社会体育会代表 【政治歴】平成17年～23年 戸田市議会議員（2期） 平成23年 県議会議員に初当選 平成27年再選 【所属】会派「無所属県民会議」総務会長 青年地方議員の会副会長 埼玉県体操協会副会長 埼玉坂本龍馬会幹事 日本自治体危機管理学会会員 【趣味】読書 史跡巡り B級グルメ探し 【特技】バク転 のび太並みの早寝 【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なせば成らぬ、何事も」 【家族】父・母・妻・娘（2歳）・息子（0歳）・犬1匹 【夢】努力した者が報われる社会を実現すること 【自宅】戸田市美女木8-21-6

ご挨拶 決意を新たに頑張ります！

初夏の候、吹く風も心地よいこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。先の県議会議員選挙では、皆様のお力添えにより、2期目の当選の榮に浴すことができました。公職選挙法の規定により、当選の御礼は述べる事が禁止（インターネット除く）されていますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

今回の選挙も前回と同様に大政党の公認・推薦候補がひしめく中、1人無所属で挑んだ厳しい戦いでした。期間中は、4年間の取り組みと具体的な成果、そしてこれから克服すべき課題と公約についてお訴えしました。結果としておかげさまで1位にて、得票数12,968票（歴代2位）、得票率37%という身に余るご支持を賜り、再び戸田市の代表として埼玉県政に送り出していただくこととなりました。

お寄せいただいたご期待に報いるためにも、私はあらためてお預かりする議席の重みを深く胸に刻み込み、日々の活動に精進し、より良き皆様の代弁者として声をお届けする事で、お訴えした公約、ひいては私の理想の政治を実現すべく、全身全霊でやり抜く覚悟です。

今後とも、皆様の温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます、任期初めのご挨拶とさせていただきます。

埼玉県議会議員 **菅原文仁**



3月14日 事務所開きの会にて県政報告と新たな決意を語る。



3月29日 会合で挨拶しているところを新聞記者から取材を受ける。



4月3～11日 選挙期間中毎日、市内を自転車で全力疾走！（県議選の詳細は裏面）



4月30日 会派「無所属県民会議」結成！上田知事からも激励！

平成27年度埼玉県予算 戸田市 に関わる 県の主な事業

戸田市に関わる県の事業は多岐にわたります。例えば市内には、県立戸田公園や、いくつもの県道、河川、橋梁、上下水道幹線や水循環センター、市が執行する教育・福祉や自治に関する助成など、いずれも生活に密着するものばかりです。地元選出の県議として、地元の皆様が安心して市民生活を送ることができるよう、必要な事業や予算をしっかりと獲得してまいります。

② 工業用水道
老朽化した設備の更新

③ 県立南陵高校
体育館とグラウンドの改修
快適な授業環境と部活動のため、経年劣化による体育館の改修（設計）及びグラウンドの整備を行います。

④ 荒川水循環センター
汚泥焼却施設、上部基盤整備

⑤ 県道新曾川口線（辺島橋）
老朽橋の架換による水害対策

① 県道朝霞蕨線（旧道）
平成25年度から予算要望を進めてきたダブルウェイ（旧道がそのまま残っている状態）解消の予算化が実現。市との協議が整ったため県が整備して市道に移管されます。



整備箇所	事業	概要
① 県道朝霞蕨線	重複区間解消推進工事	旧道移管と自転車レーン等の整備
② 工業用水道	工業用水道事業	老朽化した設備の更新
③ 県立南陵高校	県立学校体育館整備 県立学校建物等維持管理	老朽化対策のための大規模改修 経年劣化したグラウンドの改修
④ 荒川水循環センター	流域下水道建設	雨水沈殿池耐震化（2号）、汚泥焼却施設改築（3号）
④ 荒川水循環センター	流域下水道建設	上部基盤整備（5・7号）
⑤ 県道新曾川口線	街路整備	辺島橋（115m）
⑥ 笹目川	河川改修	護岸工（110m）
⑥ 笹目川	川のまるごと再生プロジェクト推進	河川延長（4km）、親水施設整備
⑦ 戸田公園（管理棟）	公園等施設管理	管理棟修繕
⑧ 下水道管路	下水道事業による「川の再生」	南部第二準幹線バイパス管築造工事（850m）
⑨ 県立戸田翔陽高校	快適ハイスクール施設整備	屋上防水、バリアフリー化・設備改修



⑥ 笹目川（川のまるごと再生プロジェクト）
平成24年度から4年間行われてきた事業の最終年度です。3月の完成予定となりますが、さらに市民に親しみやすい河川整備を進めてまいりたいと思います。

⑦ 県立戸田公園（H27年度）
管理棟の修繕

⑧ 下水道管路
バイパス管導入による水質改善

⑨ 県立翔陽高校
屋上防水、バリアフリー化等

統計からみる埼玉県と戸田市	総人口(人)	人口増減率(率)	平均年齢(歳)	市町村所得(万円)	生活保護率(%)	納税率(%)	市町村道舗装率(%)	下水道普及率(%)	犯罪率(率)	人身事故発生率(率)
埼玉県	H27.5 7,249,287	2.2	44.5	278.5	1.3	93.5	69.6	78.6	11.7	4.6
戸田市(議定)	H27.5 133,648	1位 20.2	1位 39.7	1位 355.0	7位 1.6	14位 94.8	1位 99.0	13位 87.2	3位 16.4	11位 5.5

※総人口以外は「統計からみた埼玉縣市町村のすがた2015」より引用

会派結成! 無所属県民会議



平均45歳の若手政策集団!

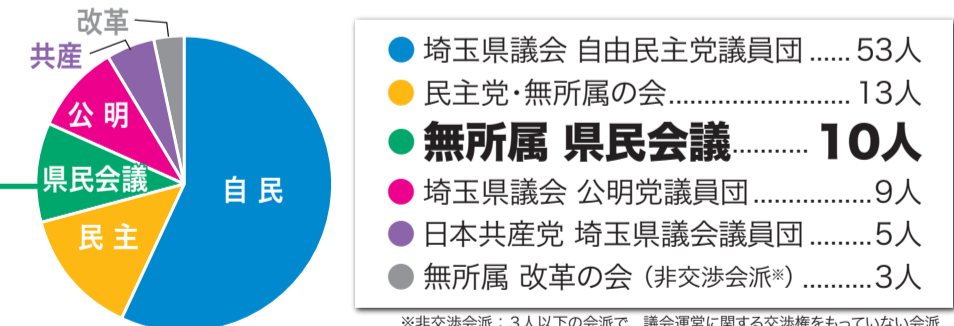
4月30日の任期初日、当選した無所属議員10名が集い、会派「無所属県民会議」を結成いたしました。

我々の会派は、自民・民主に次ぐ第3会派として、議案提出権(定数の12分の1以上)を有する会派です。同志10名の所属議員は、平均年齢45歳と非常に若く、市議会や議員秘書などの政治経験も豊かで、行動力と理論を兼ね備えた方々です。県議会随一の政策集団として、上田知事との厚い信頼関係も活かし、着実に県政改革を推進してまいります。

 代表 鈴木 正人 (46) 志木市(4期) 国土館大、衆院議員秘書 志木市議	 副代表 醍醐 清 (62) 朝霞市(3期) 日大、市職員 朝霞市議
 幹事長 岡 重夫 (62) 白岡市(3期) 防大、陸上自衛隊 旧白岡町議	 総務会長 菅原文仁 (39) 戸田市(2期) 明治大院、会社役員 戸田市議
 政務調査会長 井上 航 (35) 和光市(2期) 立命館大、会社員 和光市議	 幹事長代理 石川 忠義 (45) 久喜市(1期) 埼玉大院、会社員 久喜市議
 総務副会長 並木 正年 (44) 鴻巣市(1期) 亜細亜大、自営業 鴻巣市議	 政務調査副会長 美田 宗亮 (41) 三郷市(1期) 日大、会社員 三郷市議
 政務調査副会長 吉良 英敏 (40) 幸手市・杉戸町(1期) 大正大、僧侶 衆院議員秘書	 総務副会長 大嶋 和浩 (36) 熊谷市(1期) 青山学院大、市職員 熊谷市議

※役職、氏名(年齢)、選挙区(期数)、最終学歴、職歴、政治歴の順(4月30日現在)

会派構成・議席一覧



※非交渉会派：3人以下の会派で、議会運営に関する交渉権をもっていない会派

高橋栄治郎 (79)	荒川岩雄 (80)	鈴木 弘 (81)	齊藤正明 (82)	小島信昭 (84)	鈴木聖二 (85)	小谷野五雄 (86)	長峰宏芳 (87)	樋口邦利 (88)	野本陽一 (89)	福永信之 (90)	西山淳次 (91)	吉田芳朝 (92)	川口合子 (93)	柳下礼子 (94)	村岡正嗣 (95)	秋山文和 (96)	金子正江 (97)
鈴木正人 (46)	石井平夫 (65)	井真英 (66)	神尾高善 (67)	岩崎 宏 (68)	高橋政雄 (70)	小林哲也 (71)	本木 茂 (72)	齊藤邦明 (73)	田村球実 (74)	浦生徳明 (75)	石渡 豊 (76)	浅野良義 (77)	山本尚明 (78)	村岡正嗣 (79)	村岡正嗣 (80)	村岡正嗣 (81)	村岡正嗣 (82)
醍醐 清 (62)	小川賢一 (49)	武内政文 (50)	中野英幸 (51)	須賀敬史 (53)	新井 豪 (54)	伊藤雅俊 (55)	沢田 力 (56)	中屋敦徳 (57)	木下高志 (58)	藤村富美雄 (59)	坂原一寿 (60)	水村篤弘 (61)	松本尚明 (62)	高木真理 (63)	金子正江 (64)	金子正江 (65)	金子正江 (66)
菅原文仁 (39)	重石川忠義 (47)	井上 航 (35)	小久保憲一 (35)	新井 豪 (37)	荒木裕介 (38)	神谷大輔 (39)	清水義憲 (40)	白土幸仁 (41)	永瀬秀樹 (42)	藤村富美雄 (43)	坂原一寿 (44)	水村篤弘 (45)	松本尚明 (46)	高木真理 (47)	金子正江 (48)	金子正江 (49)	金子正江 (50)
井上 航 (35)	吉良英敏 (40)	並木 正年 (44)	中川 浩 (19)	岡田静佳 (21)	神谷大輔 (22)	飯塚俊彦 (23)	飯塚俊彦 (24)	飯塚俊彦 (25)	飯塚俊彦 (26)	飯塚俊彦 (27)	飯塚俊彦 (28)	飯塚俊彦 (29)	飯塚俊彦 (30)	飯塚俊彦 (31)	飯塚俊彦 (32)	飯塚俊彦 (33)	飯塚俊彦 (34)

平成27年度 埼玉県

一般会計合計

1兆8,289億9,800万円 前年比 **↑5.7%**
 全会計合計※: 2兆7,029億2,071万6千円 前年比 **↑5.8%**

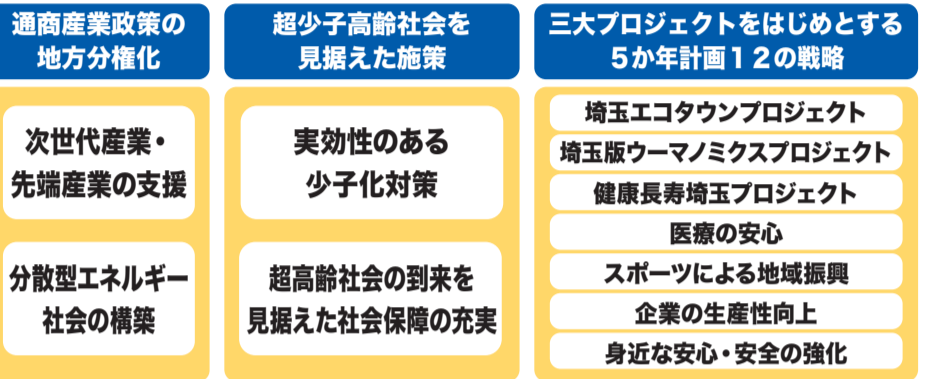
※一般会計、特別会計(13)、公営企業会計(5)の合算

1 今年度の重点政策

10年後の2025年に本県は、

- 生産年齢人口が51万人減少(2010年比)
- 団塊世代が75歳以上となり、医療・介護の需要が爆発的に増加

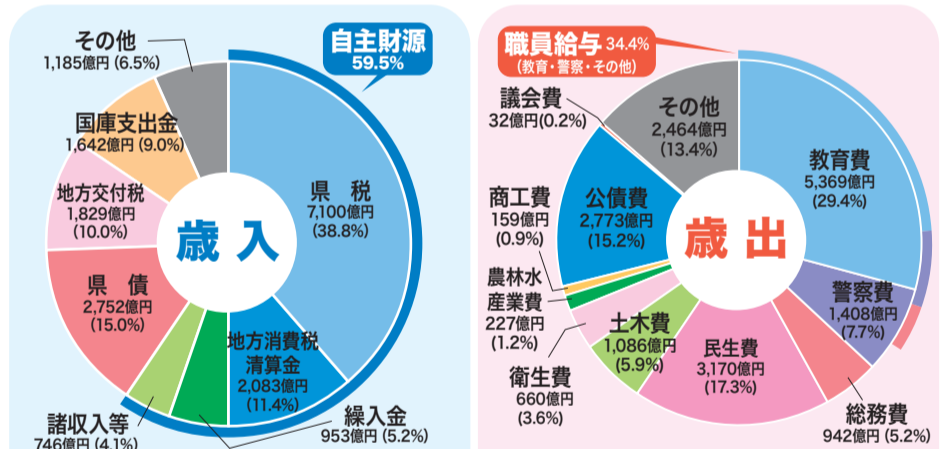
**先手先手で
対策を打つ!**



平成27年度は、新たな社会モデルを構築し「安心・成長・自立自尊の埼玉」を実現するため、三大プロジェクトをはじめ5か年計画12の戦略に財源を重点的に配分するとともに、地方が競い合って産業振興・雇用創出のための「通商産業政策の地方分権化」を更に強化しました。

また、超少子高齢社会となる本県の10年後の姿を見据え、人口減少克服・地方創生の観点から各分野の施策を見直し対策を進めてまいります。

2 歳入・歳出の内訳



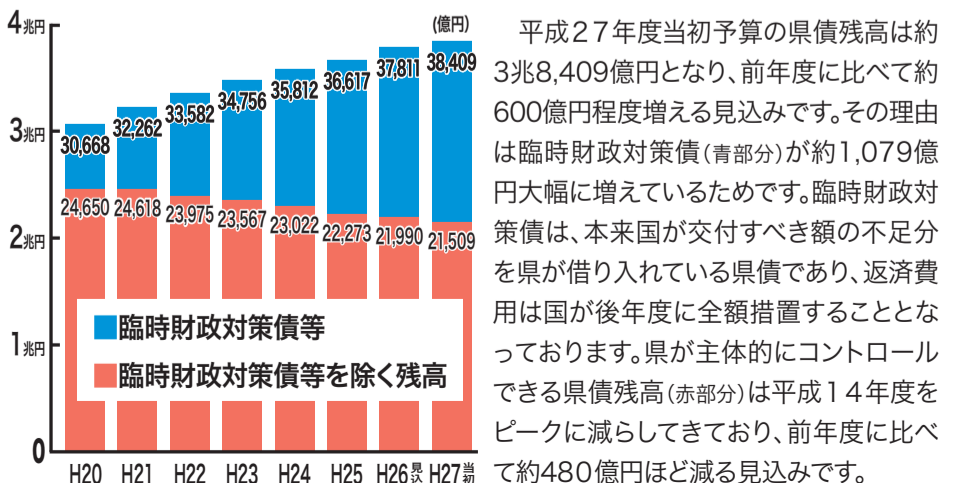
歳入全体の内、自主財源は、県税、地方消費税清算金、繰入金、諸収入や使用料・手数料など、約1兆882億円(59.5%)です。

また県税の内、個人県民税は約2,959億円であり、法人からの法人県民税・事業税(法人2税)は約1,366億円となっております。

歳出全体の内、給与費の占める割合は約6,284億円(34.4%)であり、そのうち、教育局が約4,404億円、警察本部が約1,156億円となっております。

また、社会福祉の充実に要する経費である民生費のうち、約40%が老人福祉、約11%が障がい者福祉、約21%が児童福祉、約4%が生活保護に充てられています。

3 県債残高の推移



予算特集!!

4 分野別の施策と予算

2月定例会において議決された平成27年度の一般会計予算額は約1兆8,300億円。県民一人当たり換算すると約25万2,620円になります。皆様の大切な税金がどのように使われているのかをわかりやすくするために、分野(部局)ごと、県民一人当たりいくら使うのかを概算してご紹介します。

一般会計予算(一人あたり) **252,620円** 前年比 **↑5.7%**

教育委員会

教育局予算:4,836億円

一人あたり **66,790円** 前年比 **↑2.9%**

菅原の注目施策

- 学力・学習状況調査実施事業(小学4年~中学3年).....2億1,585万円
- 自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業.....39億772万円
- いじめ・不登校対策相談事業(支援員や相談体制の充実等).....7億6,068万円

施設管理・納税・私学助成

総務部予算:3,229億円

一人あたり **44,600円** 前年比 **↑28.6%**

菅原の注目施策

- 私学助成(運営費補助、父母負担軽減、幼児教育の質向上等).....467億4,437万円
- 自動車税対策の強化(クレジットカードによる納税の広報等).....578万円
- 平成27年国勢調査.....29億9,439万円

地域行政・交通政策

企画財政部予算:2,940億円

一人あたり **40,600円** 前年比 **↑2.4%**

菅原の注目施策

- 市町村に対する総合的な支援(超少子高齢化対策モデル支援等).....81億6,621万円
- 地域の未来を考える政策プロジェクト会議(社会データ分析等).....466万円
- 庁内情報システム統合基盤の整備計画(クラウド移行調査等).....3,201万円

子ども・高齢者・障害者支援

福祉部予算:1,971億円

一人あたり **27,220円** 前年比 **↓4.7%**

菅原の注目施策

- 保育所待機児童対策の推進(認定こども園の整備等).....82億199万円
- 市町村介護保険財政支援(介護給付費負担金等).....600億7,744万円
- 在宅超重症心身障害児の家族に対するレスパイトケア事業.....5,626万円

医療環境整備・疾病対策

保健医療部予算:1,781億円

一人あたり **24,600円** 前年比 **↑12.4%**

菅原の注目施策

- 地域包括ケア推進のための在宅医療体制の充実.....4億9,319万円
- 健康長寿埼玉モデルの全県展開(健康長寿サポーター支援等).....1億6,415万円
- 男性不妊治療費助成制度の創設(正しい知識の普及啓発事業等).....4,129万円

警察

警察本部予算:1,408億円

一人あたり **19,450円** 前年比 **↑1.2%**

菅原の注目施策

- 警察官及び警察職員の増員(警察官61人、非常勤職員14人).....1億9,333万円
- 大規模警備に向けた危機管理体制の基盤づくり(東京五輪等).....3,208万円
- 振り込め詐欺シャットアウトプロジェクト(抑止対策員の増員等).....1億9,412万円

道路・河川

県土整備部予算:865億円

一人あたり **11,950円** 前年比 **↓3.9%**

菅原の注目施策

- 橋りょうの耐震補強・架換え・鉄道立体交差化の推進.....94億778万円
- 総合的な治水対策の推進(集中豪雨対策、河川整備促進等).....93億1,082万円
- 東京都とのスクラム強化による道路整備の推進.....10億4,700万円

市街地整備・県営住宅

都市整備部予算:247億円

一人あたり **3,420円** 前年比 **↑33.2%**

菅原の注目施策

- 東京五輪に向けた埼玉スタジアム2002の施設改修.....10億9,187万円
- 多子世帯等への住宅支援(中古住宅取得・リフォーム支援等).....8,610万円
- 市町村と連携した空き家・老朽マンション対策(管理不全調査等).....358万円

農業・林業・食の安全

農林部予算:227億円

一人あたり **3,140円** 前年比 **↓8.3%**

菅原の注目施策

- 農林総合研究センター試験研究の推進(施設整備等).....7億1,247万円
- 皆伐から始める森の若返りスピードアップ事業.....1億3,173万円
- 埼玉農産物「知って、買って、食べよう」事業(情報発信、販売促進等).....382万円

産業支援・観光

産業労働部予算:219億円

一人あたり **3,030円** 前年比 **↓25.2%**

菅原の注目施策

- 外国人観光客100万人誘致促進事業(新たな資源創出等).....3,361万円
- 中小企業制度融資事業(経営革新計画促進融資の創設等).....23億8,939万円
- 企業誘致の推進(企業立地推進事業、産業立地促進助成等).....16億5,553万円

環境対策・みどりと川の再生

環境部予算:117億円

一人あたり **1,620円** 前年比 **↑7.5%**

菅原の注目施策

- 都市部のみどりの復活に向けた取組(駐車場緑化プロジェクト等).....5,698万円
- 微小粒子状物質[PM2.5]・光化学オキシダント対策の推進.....2億2,559万円
- 食品ロス削減への取組(普及啓発、フードバンク活動の支援等).....136万円

消費生活・文化振興

県民生活部予算:81億円

一人あたり **1,120円** 前年比 **↑8.2%**

菅原の注目施策

- 東京オリンピック・パラリンピックの推進(キャンプ誘致の推進等).....4,813万円
- 振り込め詐欺シャットアウトプロジェクト(コールバック訓練普及等).....4,738万円
- グローバル人材の育成・活用(海外留学の促進、育成塾等).....1億5,827万円

危機管理・消防

危機管理防災部予算:66億円

一人あたり **910円** 前年比 **↑20.5%**

菅原の注目施策

- 衛星系防災行政無線等の再整備(老朽化無線の再整備等).....14億9,484万円
- 災害時の広域支援の拠点づくり(広域支援拠点のすぐ使える化等).....196万円
- 減災に向けた自助と共助の推進事業(イツモ防災事業等).....2,376万円

県議会運営

議会費:32億円

一人あたり **440円** 前年比 **↑3.1%**

借金の返済

公債費:2,773億円

一人あたり **38,310円** 前年比 **↑3.3%**

県債残高 **3兆8,409億円**
一人あたり **53万510円**

早わかり!! 県民一人あたりの予算の使われ方

※「予算総額」は億単位まで、「県民1人あたりの金額」は予算総額を埼玉県人口「724万人」で割り10円単位まで表記しています。この数字はあくまで目安ですのでご了承ください。

公営企業会計予算

県立病院の運営など

病院局予算:735億円

- 小児医療センター新病院建設.....131億3,722万円
- 小児医療センター新病院備品整備.....28億7,635万円
- 循環器・呼吸器病センター等建設.....60億2,485万円

浄水場の運営など

企業局予算:1,026億円

- 国際水ビジネス(官民連携、国際技術協力等).....3,490万円
- 送水管路の耐震化(第一次送水管路更新等).....21億7,370万円
- 水総合管理システムの整備.....1億6,927万円

下水道の運営など

下水道局予算:813億円

- 下水道施設の老朽化・震災対策.....169億978万円
- 下水道スマートエナジープロジェクト.....6億5,203万円
- 下水道事業における高度処理化.....3億5,537万円

県議選「9日間の大激戦」の記録

4月3日(初日)



▲立候補届を自分で提出!

4月3日(初日)



▲出陣式で演説!

4月4日(2日目)



▲埼玉県知事が応援演説!

4月4日(2日目)



▲知事と2人で自転車街宣!

4月5日(3日目)



▲さくらまつりでカラオケ熱唱!

4月6日(4日目)



▲パネルを使って丁寧に政策を説明!

4月7日(5日目)



▲雨にも負けず自転車街宣!

4月8日(6日目)



▲常に県民目線、直接対話!

4月9日(7日目)



▲終電まで駅でご挨拶!

4月10日(8日目)



▲元同僚の桶川市長も応援!

4月11日(最終日)



▲戸田の会の皆さんからも応援!

4月11日(最終日)



▲駅にてマイク納め!

4月12日(投開票日)



▲当選の万歳!

4月13日(当選後)



▲当選証書を賜る!

5月臨時会報告

5月26日に臨時議会が開催され、議長に本木茂議員、副議長に岩崎宏議員が就任されました。そして各議員の常任委員会・特別委員会の所属等が決定し、私は「議会運営委員会」、「文教常任委員会」、「決算特別委員会」、「自然再生・循環社会対策特別委員会」に所属することとなりました。

「議会運営委員会」とは、各会派の代表格が集まって議会の意思決定を掌る委員会です。会社でいえば役員会のような機関のため、委員は先輩議員で占められており、しばしば議員同士激論を交わす場となります。

委員の中で最年少の私ですが、臆することなく堂々と正論を主張して、私なりの議会のあり方を問うてまいりたいと思っております。

県の歳出の約3割を占める「文教常任委員会」では、埼玉県内の教育行政全般について審査をすることとなります。若い頃、教師を目指していた私としても大変挑戦し甲斐があります。

昨今、社会や企業から即戦力が求められる傾向があり、教育の分野でも、すぐに役立つ知識や技術を身につけることが重視される風潮があります。しかし教育には、変えてはならない基礎や価値観があると私は考えます。松尾芭蕉の言葉「不易流行」は、まさにそのことを表していると思います。往々にしてすぐに役に立つ知識や技術はあつという間に陳腐化してしまいがちです。変えてはならない基礎や価値観を大切にしつつ、社会で生き抜く子供たちを育てるために微力を尽くしてまいりたいと思っております。

本人の一行日記

3月(弥生)

- 1日 (和光市)市長報告会パネリストとして出席
- 2日 (市内)事務所にて市民相談
- 3日 (市内)戸田市体育協会理事会に出席
- 4日 (議会)産業労働企業常任委員会に出席
- 5日 (市内)戸田中央看護専門学校卒業式に出席
- 6日 (議会)地方分権・行政改革特別委員会に出席
- 7日 (市内)事務所にて用務
- 8日 (市内)スポーツ団体40周年の集いに出席
- 9日 (市内)事務所にて用務
- 10日 (市内)商工会地区会懇親会に参加
- 11日 (市内)事務所にて用務
- 13日 (議会)本会議2月定例会閉会
- 14日 (市内)事務所開き開催
- 15日 (市内)西部ソフトボール大会開会式に出席
- 17日 (市内)選挙対策会議に出席
- 19日 (市内)プロジェクトせんたく記者会見に出席
- 21日 (市内)スポーツ団体卒団式に出席
- 22日 (市内)事務所にて用務
- 24日 (市内)小学校の卒業式に出席
- 26日 (市内)事務所にて市民相談
- 27日 (市内)道満GPにて政策動画を撮影
- 28日 (市内)市体育協会表彰式に出席
- 29日 (市内)自治会の総会に出席
- 31日 (市内)選挙対策会議に出席

4月(卯月)

- 3日 (市内)埼玉県議会議員選挙告示日
- 4日 (市内)選挙活動2日目
- 5日 (市内)選挙活動3日目
- 6日 (市内)選挙活動4日目
- 7日 (市内)選挙活動5日目
- 8日 (市内)地元小中学校入学式に出席
- 9日 (市内)選挙活動7日目
- 10日 (市内)選挙活動8日目
- 11日 (市内)選挙活動最終日
- 12日 (市内)投票日
- 13日 (県庁)知事・市長等に表敬訪問
- 14日 (市内)選挙事務所片付け
- 15日 (市内)選挙事務所片付け
- 16日 (議会)教育行政関係の調査
- 18日 (市内)町会の総会に出席
- 19日 (上尾市)県体操協会総会に出席
- 20日 (羽生市)市議選挙の応援
- 21日 (和光市)市議選挙の応援
- 22日 (市内)事務所にて市民相談
- 23日 (文京区)区議選挙の応援
- 25日 (市内)商工会青年部総会に出席
- 27日 (議会)新年度事業の政策勉強会
- 28日 (市内)事務所にて市民相談
- 30日 (議会)会派結成、県議会任期開始

編集後記

会派「無所属県民会議」の結成に伴い、会派「刷新の会」は発展的に解消することとなりました。名称自体は変わりましたが、一党一派に偏らない立場は変わらずに、これまで理念として掲げてきた「国や地域の歴史、伝統、文化を大切にしながら県民本位で県政を改革すること」も継承しております。

私はこの新たな会派の意思決定の調整役となる「総務会長」を拝命しましたが、これから4年間の任期、個性豊かな10名の同志と徹底的に議論をしていくのがとても楽しみです。

さて、私たちの会派が取り組む県政改革の一丁目一番地はズバリ「議会改革」です。私は議会改革度が全国ワースト5位と言われる埼玉県議会を民主的でオープンな場となるよう議会改革を進めたいと選挙戦で訴えました。

未だに実費支給になっていない費用弁償、情報公開が遅れる政務活動費、定数や報酬改革など、県議会には課題が山積です。そしてその実現には会派や政党という壁を超えた連携が必要となります。

私たちは政党に所属していないため大胆な提案もできますし、会派間のつなぎ役としての役割を果たすこともできるはず。そういった利点を生かしながら「まず隗より始めよ」で議会改革を進めたいと思っております。

まじめな政治活動のためのカンパのお願い

しがらみのない無所属で活動続ける菅原文仁の政治姿勢にご理解を頂ける個人の皆様からのカンパを募集しております。賜りましたカンパは真面目な政治活動のために大切に活用させていただきます。カンパをお寄せくださいました際は、お手数ですが①お名前、②ご住所、③電話番号、④金額を、当事務所までご一報ください。(外国の方からの寄付は受けられません。)

振込口座：ゆうちょ銀行 口座番号：00180-1-782048 (他の金融機関からの振込) 店番019 店名〇一九店 口座番号：0782048 「すがわら文仁サポーターズ」